

2019年7月1日

日本音響学会九州支部サマーキャンプ（合宿技術研修会）の実施について

日本音響学会九州支部
2019年度サマーキャンプ実行委員長
山内勝也

日本音響学会九州支部では、これからの九州支部を担う若手育成と学生の音響学における基礎的技術力向上のための研修会としてサマーキャンプ（合宿技術研修会）を実施します。合宿形式のサマーキャンプによって、同じく音響学に関わる他大学の学生・教員と交流し、より幅広い知識と、さらなる音響研究への興味を持ってもらうことを目的としています。

対象は学部4年生以上の、音響学および関連分野を専門とする大学生・大学院生です。多くのご参加をお待ちしております。

○日時・場所

2019年8月27日(火)～28日(水)

九重共同研修所

〒879-4912 大分県玖珠郡九重町湯坪字八丁原600-1

○スケジュール

8月27日（火）		8月28日（水）	
		8:00	朝食
		9:00～11:30	【技術研修】 （詳細は次項参照）
		12:00	昼食
13:00	現地集合 オリエンテーション	13:00	解散式
13:30～ 16:00	【学生セッション】		
16:15～ 17:45	【特別講義】 城一裕先生 （九州大芸工・准教授） 「ポストデジタル以降の音を生み出す機構」		
	フリータイム		
18:30～	夕食BBQ		

※天候や諸事情による変更する場合があります。

○研修内容

【技術研修】

技術研修では、音響の研究を始めるにあたっての基本的知識、技術の習得を目的とした研修を行います。1つの研修課題を選択して受講しますが、希望者が多数の場合は第二希望課題を受講していただくこともあります。

技術研修課題

- (a) 音響信号処理の基礎1 ～インパルス応答推定とその解析～ （講師：福島学／日本文理大）
- (b) 音響信号処理の基礎2 ～マイクロホンアレイ処理～ （講師：古家賢一／大分大）
- (c) 騒音計の基本と環境騒音測定 ～地獄（温泉）の騒音測定～ （講師：山内勝也／九州大芸工）

【学生セッション】

参加学生ひとりひとりから、現在取り組んでいる研究の紹介、もしくはこれからやってみたい研究について発表します。音響学に関するさまざまな研究課題を、同世代の仲間の取り組みとして知り、音響学に関する知識を広げることを目的とします。自らの研究の特徴について再認識することもあるでしょう。

一人5分程度（発表3分、質疑2分）でパワーポイント等のスライド2～3枚程度を使って発表します。

○参加資格

日本音響学会に所属する学生会員（現在在学中の学生（博士後期課程を含む））および正会員であること。なお、会員でなくても、日本音響学会の正会員（教員などの指導者）の推薦があれば、資格ありと見なします（この機会に、入会されることをお勧めいたします）。九州支部以外の方も歓迎します。

研修内容は、音響学に関わる研究に興味を持つ大学4年生、および修士課程学生を対象に想定していますが、参加資格はこれに限定されるものではありません。九州支部正会員の参加も歓迎いたします。

○参加定員

30名（応募多数の場合は抽選）

○参加費

4,000～5,000円程度の見込みです。このほか、現地集合までの交通費は各自負担です。

○参加申込先・問い合わせ

岩見貴弘（実行委員、九州大学芸術工学府音響技術職員）

email: iwami@design.kyushu-u.ac.jp

○申込締め切り

2019年7月26日（金）

○実行委員会

山内勝也（九州大、実行委員長） 古家賢一（大分大） 福島学（日本文理大）

山川仁子（尚綱大） 藺田光太郎（長崎大） 岩見貴弘（九州大）

主催：一般社団法人日本音響学会九州支部

<参加申し込みフォーマット>

参加者氏名（ふりがな）：

参加者性別：男性・女性（※宿泊部屋割りのために使います。）

参加者所属・学年：

参加者の連絡先メールアドレス：

参加者の連絡先電話番号：

指導教員の氏名・所属(*1)：

指導教員の連絡先メールアドレス(*1)：

指導教員の連絡先電話番号(*1)：

技術研修の希望研修課題(*2)

（第一希望） _____

（第二希望） _____

その他連絡事項（アレルギー対応食事など希望があればご記入ください）

*1 正会員の場合は記入不要です。

*2 正会員の場合は、研修への参加は任意です。参加希望される場合のみ希望研修課題をご記入ください。